

令和5年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	理 科				
教 科	理 科	時間数	4時間	学年・コース	中学2年 全クラス
使用教科書	理科の世界2（大日本図書）				
副教材等	ワーク 理科 中2（大日本図書）				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① アクティブラーニングを取り入れ、生徒自ら学び考えようとする意欲を高める。
- ② 知識の蓄積と情報交換力の向上を目指し、学習内容のインプットとアウトプットを生徒間で行う。
- ③ 知識の整理整頓と、問題に直面したときの打開案を発想できるようにする。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	単元1 化学変化と原子・分子 物質の成り立ち		10月	動物の体のつくりと はたらき 単元3 電流とその利用 電流と回路	2学期 中間考査
5月	いろいろ化学変化 化学変化と熱の出入り	1学期 中間考査	11月	電流と磁界	
6月	化学変化と物質の質量 単元2 生物の体のつくりと はたらき 生物をつくる細胞	1学期 期末考査	12月	電流の正体	2学期 期末考査
7月			1月	単元4 気象のしくみと 天気の変化 気象観測	
8月			2月	気圧と風 天気の変化	
9月	植物の体のつくりと はたらき		3月	日本の気象	学年末考査

3. 学習評価について（観点・評価場面設定・年度末評定）

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識・技能 [定期考査・小テスト・実験・観察レポート・提出物・発表・グループワーク 等]
 ② 思考・判断・表現 [定期考査・小テスト・実験・観察レポート・提出物・発表・グループワーク 等]
 ③ 主体的に学習に取り組む態度 [定期考査・小テスト・実験・観察レポート・提出物・発表・グループワーク 等]

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します